

探究する扇小

～自主学習ノート～

六年生の探究です。月の満ち欠けについて、まとめています。月を見ることが好きな子かもしれません。自然の中には「？」がありますね。

けいかく
月の満ち欠けの種類

テスト

・新月

太陽と月と地球が一直線に並び、月の明るい面が地球から見えない状態。

・三日月 (上弦に向かう途中)

細い弓みtainな形で右側が少しだけ光って見える。

・上弦の月

半分だけ光っている月。右半分は明るく、左半分は暗い。

・十三夜、十四夜 (満月に近づく)

ほとんど丸くなりつつある月。右側が大きく光っている。

・満月

月全体が丸く光り輝く状態。最も明るく見える。

分せき

つづきは練習でえ～

れんしゅう

・十六夜、居待月 (満月の後)
左側が少し欠け始める。たんだくうくなっていく...

・下弦の月

半分だけ光っている月。左半分は明るく、右半分はくらい。

・三日月 (新月に向かう途中)

細い弓のような形で、左側が少しだけ光って見える。

ポイント

これらは約29.5日 (朔望月) で巡ります。日本では「十五夜」「三夜」など。季節や行事と結びつけた呼び名も多い。

ふりかえり

順番とおりにかけた①